

よりよいチームの条件とは？

2学期になって、合唱コンクール、文化祭、生徒会役員選挙、体育大会、など、さまざまな学校行事の準備が始まっています。4月の最初の全校集会で、「みんなの学校をみんなで創ろう」というお話をしました。学校行事も同じです。チームワークの力を高めながら、みんなの学校行事をみんなの力ですばらしいものに創りあげていってほしいと思います。

ところで、「チーム」によく似た言葉に、「グループ」という言葉があります。「チーム」も「グループ」も、人の集まりであることは同じですが、意味するところが違います。「グループ」には、「分けられた集団」という意味がありますが、「チーム」は「人々が共通の目的や目標を持ち、協力し合う行動」を含めた意味を持っています。

複数の人たちを、グループ分けすることは、すぐにできるかもしれません、チームづくりには時間が必要で、努力も求められます。学校は、様々な教育活動を通して、よりよいチームをつくる場ともいえるでしょう。よいチームには、どんな条件があるでしょうか。人によって、いろいろな考え方があると思いますが、私は、次の二つが大切だと思っています。

一つ目は、「支え合えるチーム」です。チーム全員で、共通の目標をめざし、みんなが目標に到達するために、お互いを認め合い、思いやりの心や行動を発揮しながら、支え合い、前に進むことができるチームだと思います。そのようなチームでは誰もが安心して自分の役割を担い、個性や得意なことを存分に発揮することができるでしょう。

二つ目は、「高め合えるチーム」です。チームは複数の人たちで構成されます。意見や考えの違いから、なかなか前に進まないこともあるでしょう。そのような時でも、お互いの意見をよく聞き合い、生かし合うことで、より高い目標を実現し、その先にある目的に近づくことができます。チームの成長が個人の成長にもつながっていくようなチームです。

「ともに支え合える」「ともに高め合える」—。このようなチームは、高いパフォーマンスを発揮し、まわりに大きな感動を与えてくれることでしょう。つながれば前に進め、高くジャンプできるものだと思います。よりよいチームづくりのために何ができるかを考えてみましょう。

以上で、全校集会のお話をします。

※全校集会での講話の内容に加筆・修正しています。